2019年

京浜河川事務所RCM事務局 国土交通省関東地方整備局 URL: http://www.ktr.mlit.go.jp/keihin/

TEL: 045-503-4015 FAX: 045-503-4092 メール/ktr-keihia50@mlit.go.jp

リバーシビックマネージャー(RCM):住民のボランティア活動の一環として、河川管理の支援をしていただくことを目的に創設された制度です

# うぞよろしくお願



# 平成30年度 リバーシビックマネージャー 第2回分科会のお知らせ



平成30年度第2回リバーシビックマネージャー分科会を、2月~3月にか けて実施するよう予定しています。日頃河川のモニタリング等、貴重な情報 をお寄せいただいているRCMのメンバーと河川管理者が直接会って意見 交換の場を設けることにより、RCM からの活動報告・情報提供、河川管理 者側からの情報提供、これらを通じ河川管理上の問題点等を河川管理者・ RCM双方で考える場としたいと考えています。今回は現地見学も実施する

RCMの皆様には別途連絡させていただきますが、前回参加できなかっ た方も是非参加できるよう、日程調整をお願いします。

分科会名	担当出張所	予定現地見学内容
鶴見川下流	鶴見(出)	「相鉄・東急直通線
鶴見川上流	新横浜(出)	(シールド)」 「危機管理型水位計」
多摩川下流	田園調布(出)	「羽田連絡道路」
多摩川中流	多摩(出)	「五反田川放水路」
多摩川上流	多摩川上流(出)	「治水と環境の調和した 川づくり」
		「危機管理型水位計」
相模川	相模(出)	「散策路ほか」

## 多摩川改修100年記



今回、多摩川改修100年イメージキャラクター である『白川多摩』の声を担当いただいている

百川多摩

## バネルディスカッション・合唱コンクール 多摩川を歌う愛

甲成30(2018)年は、多線川の改修が発生ってから100年です。 多線川沿後100年に関わるパネルディスカッション及び IFという強制が入った役職などを治川小学校の慰さんに関っていただくことを適じて、 身近にある参郷川について飲めて考えていただくさっかりとなれば幸いです。

### 🌼 プログラム

\*\*\*第1部 バネルディスカッション\*

13:00

13:10

バネルディスカッション (バネラーは調整中です) 13:35

マ | 多摩川の未来を担う子ども違へのメッセージ|

-休報 (10分)

\*\*\*第2部 合唱コンクール\*\*\*

14:40 開会

14:40

応援メッセージ ゲスト 木名勝子

合唱コンクール「多摩川を歌う」 14:45

参加校(胸不同) 富士晃台小学校【川崎市】・在吉小学校【成 百合丘小学校【川崎市】、東龍小学校【川崎市】

15:50 審查結果發表 16:00 開会



エポックなかはら (川崎市総合福祉センター) 住所: 神奈川県川崎市中原区上小田中6-22-5

観覧加料、事前申込みは不要です。 3月2日(土)12:30よりエポックなかはら(川崎市総合編祉センター)の3階にて受付を行います

お問合せ ▶ 多厚川流域協議会事務局 国土交通省 京浜河川事務所 調査課 [担当:齊縣・髙橋] TEL: 045-503-4008 メール: ktr-tamacon@mlit.go.jp

## RCM活動報告

## 平成30年12月

## 平成30年12月は、1件の報告をいただきました。ありがとうございました。



## 12月のご報告より

一部内容を省略させていただいています。 ご了承ください。

皆様からのご報告 お待ちしています!

### 浅川分科会 齋藤様

「浅川クリーン活動」

- •活動場所
- ①浅川橋を基点に上流側萩原橋と下流側浅川大橋の両岸のゆったりロード周囲
- ②浅川橋下流側底固め部(魚道)及び浅川と川口川合流地中野橋下の漂着残留ごみ
  - ·参加者:八王子中央地区環境市民会議14名
  - ・成果: 可燃ごみ26袋、不燃ごみ4袋、蛇籠線材、傘など
  - 可燃ごみは大半がプラスチックごみ
  - ・川や海の汚染、生物への被害等の問題意識を持ってクリーン活動を行っているが、微々たる活動ではあるが 長年行っている浅川クリーン活動をこれからも地道に行っていく。

【浅川クリーン活動の実施ありがとうございます。こうした活動があってこそ、河川を皆さんが楽しく利用できます。 河川環境を維持することは、河川管理者だけでは限界があります。引き続き無理のない範囲で活動を継続して いただければと思います。】

# つるみ川新春富士見ウォーク2019が実施されました!

1月12日(土)・19日(土)つるみ川新春富士見ウォーク 2019 が NPO 法人鶴見川流域ネットワーキングの主催により開催されました。

1日目は、初雪が降る中、鶴見川の源流である町田市上小山田 みつやせせらぎ公園丸池から横浜市緑区鴨居までの約24km、2日目は冬晴れの空の下、鴨居から河口生麦までの約20kmを歩きました。

各所で市民団体や行政から河川に対する取り組みの説明、 京浜河川事務所からは鶴見川多目的遊水地と佃野防災拠点の 説明をおこない、皆さん関心深く説明を聞いて下さいました。

鶴見川を歩いて「見て」「感じて」鶴見川のことをより知っていただけたことと思います。

寒い中、ご参加いただきましてありがとうございました。









### RCM 事務局より

あらためまして、本年もよろしくお願いいたします。年末から寒く乾燥した日が続いています。インフルエンザの感染者数はますます増加し、年末は注意報でしたが1月の中旬には東京都、神奈川県ともに警報レベルに増加しています。京浜河川事務所は4階建ての庁舎ですが、各階にインフルエンザに感染した職員がでてしまいました。皆様も手洗い、うがいなどを心がけ、感染にご注意下さい。

RCM 事務局 松本